



陶都のまもり

多治見警察署からのお知らせ

多治見警察署 (☎20110)

指名手配被疑者の検挙にご協力を！

令和3年8月現在、全国の警察から指名手配されている者は、凶悪事件などで特に警察庁が指定している重要指名手配被疑者をはじめとして約600人に上り、住む場所や姿形を変えながら逃走を続け、私たちの身の周りなどに潜伏しています。

これらの被疑者は、殺人、強盗などの凶悪事件のほか、暴行、傷害、窃盗、詐欺、横領などの事件に関して指名手配されていて、再び犯行を行うおそれがあります。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定した上で、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいます。この指名手配被疑者の発見に向けた捜査活動には、市民の皆さんのご協力がぜひとも必要です。指名手配被疑者によく似た人を見掛けたといった情報など、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。

警察庁指定重要指名手配被疑者は、お近くの交番・駐在所などに掲示してあるポスター、または警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/>) などで確認できます。



ようこそ手話の世界へ

これまでに紹介した手話写真の動画を見ることができます。



福祉課 (内線217)

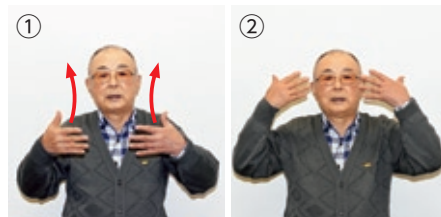
～ろう者の生活環境を聞く～

私は10年ほど前から土岐市で暮らしています。小学校から高校時代までは、ろう学校の寄宿舎で過ごしました。幼い頃は親元から離れて生活することが寂しかったです。当時の学校は、現在と違って口話教育が厳しく、手話は禁止でした。授業は、黒板に書かれた内容と先生の口形を読み取る方法でしたので、授業の内容が分からずついていけませんでしたが、ろう学校の高等科(高校)で木工を専攻したこともあって、家具を作る会社に就職しました。従業員は7人で私以外は聴者でした。必要なことは筆談で伝えてくれたので困ることはありませんでしたが、会社の宴席では、会話も分からないまま食事をしていました。やはり、手話で自由に会話できることが最高の幸せなのだと思います。

土岐市で暮らして、初めて「陶器祭り」を知りました。とても興味深くて毎年楽しみにしています。しかし夏の暑さには参りますが…。今後、土岐市民として地域の行事にも積極的に参加したいと思っています。

かんたん手話講座 秋はおいしいものがたくさん

「秋は」



手のひらを胸の前から顔に

「おいしい」

「たくさん(いろいろ)」



親指と人差し指を前後に揺らしながら移動する